1　原料血漿の標準価格は、(1)から(5)までに掲げる原料血漿の種類ごとに、それぞれ(1)から(5)までに定めるとおりとする。

(1)　凝固因子製剤用　一リットル当たり一二、三八〇円

(2)　(1)　その他の分画用　一リットル当たり一一、三〇〇円

(3)　(2)　ＰＰⅡ＋Ⅲペースト　一キログラム当たり四七、六四〇円

(4)　(3)　ＰＰⅣ－一ペースト　一キログラム当たり一四、三三〇円

(5)　(4)　ＰＰⅣ－四ペースト　一キログラム当たり一五、〇〇〇円

2　血液製剤の製造販売業者等に配分する原料血漿の種類及び見込量は、それぞれ(1)から(3)までに定めるとおりとする。

(1)　財団法人化学及血清療法研究所

イ　凝固因子製剤用　二十万リットル

ロ　その他の分画用　三万リットル

(2)　日本製薬株式会社

イ　その他の分画用　十六・二万リットル

ロ　ＰＰⅡ＋Ⅲペースト　八万リットル相当

(3)　株式会社ベネシス

イ　その他の分画用　二十六万リットル

ロ　ＰＰⅣ－一ペースト　二十万リットル相当

ハ　ＰＰⅣ－四ペースト　五・五万リットル相当

（注）

1　「凝固因子製剤用」とは、採血後六時間以内又は八時間以内に凍結させた原料血漿であって、血液凝固第Ⅷ因子を含むすべての血漿分画製剤を作ることができるものをいう。

2　「その他の分画用」とは、採血後六時間以上又は八時間以上経過した後に凍結させた原料血漿又は凝固因子製剤用から血液凝固第Ⅷ因子を取り出して生じるもの（脱クリオ分画用プラズマ）であって、血液凝固第Ⅷ因子以外の血漿分画製剤を作ることができるものをいう。

11　血液製剤の安定供給の確保のために望ましい在庫

平成十三年三月に、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子の出荷一時停止等の問題が生じたことを踏まえ、このような緊急事態に対応できるよう製造販売業者等は一定量の在庫を保有することが望ましい。

別表第一　平成22年度に必要と見込まれる血液製剤の種類及び量

血液製剤の種類	換算規格	需要見込量
アルブミン	25%50mL１瓶	3,076,100
乾燥人フィブリノゲン	１ｇ１瓶	3,700
組織接着剤	㎠	10,526,600
血液凝固第Ⅷ因子	1000単位１瓶	390,600
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	1000単位１瓶	62,300
インヒビター製剤	延人数	17,800
ヒト血漿由来乾燥血液凝固第Ⅷ因子	１瓶	126,300
トロンビン	10000単位１瓶	18,800
人免疫グロブリン	2.5ｇ１瓶	1,646,100
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位１瓶	17,400
乾燥抗Ｄ（Rho）人免疫グロブリン	1000倍１瓶	9,500
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位１瓶	83,400
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位１瓶	429,200
乾燥濃縮人活性化プロテインＣ	2500単位１瓶	300
人ハプトグロビン	2000単位１瓶	40,000
乾燥濃縮人Ｃ１－インアクチベーター	１瓶	2,100

別表第二　平成22年度に製造・輸入されるべき血液製剤の種類及び量

血液製剤の種類	換算規格	製造・輸入目標量				20年度末在庫量（見込）	供給可能量
		国内血漿由来	輸入血漿由来	遺伝子組換え	計		
アルブミン	25%50mL１瓶	1,801,200	1,244,500	0	3,045,700	881,900	3,927,600
乾燥人フィブリノゲン	１ｇ１瓶	3,900	0	—	3,900	1,700	5,600
組織接着剤	㎠	4,923,000	6,407,500	—	11,330,500	3,007,300	14,337,800
血液凝固第Ⅷ因子	1000単位１瓶	115,700	0	302,500	418,200	155,300	573,500
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	1000単位１瓶	52,700	0	29,100	81,800	21,100	102,900
インヒビター製剤	延人数	0	4,100	15,800	19,900	5,900	25,800
ヒト血漿由来乾燥血液凝固第Ⅷ因子	１瓶	0	129,000	—	129,000	31,700	160,700
トロンビン	10000単位１瓶	29,000	0	—	29,000	19,000	48,000
人免疫グロブリン	2.5ｇ１瓶	1,596,400	127,700	—	1,724,100	479,700	2,203,800
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位１瓶	500	18,900	—	19,400	10,400	29,800
乾燥抗Ｄ（Rho）人免疫グロブリン	1000倍１瓶	0	10,200	—	10,200	5,500	15,700